

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練を年2回実施しているが、避難誘導に時間がかかり、目標時間までに避難できない。	避難限界時間内に避難を完了させる。	1. 避難訓練を2ヶ月毎に実施し、効果的な避難方法を検討する。 2. 消防、地域協力隊参加の訓練を実施する。 3. 利用者家族の協力隊について検討する。 4. 重度の利用者のユニット及び部屋換えについて検討する。	12か月
2	48	家族アンケートより、運動不足との意見があった。冬季は積雪や感染症予防のため、室内での活動が中心になっている。一日2回のラジオ体操、週1回のボランティアによるリズム体操や散歩等を実施しているが、更に充実していきたい。	利用者の個別性に配慮し、楽しく身体を動かして、筋力低下を防止する。	1. ラジオ体操・リズム体操の継続。 2. 利用者の個別の希望や能力に合わせ、楽しく体を動かせる運動をユニット毎に計画し、実施する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。